

■空き家対策

本町の空き家の状況を把握するため、「空き家実態調査」を実施いたしました。今回の調査によりますと、空き家と推定される建物は461棟で、このうち、いわゆる母屋と言われる建物は287棟となっています。こうした結果を参考にしながら、今後の空き家対策について検討・協議をする必要があると考えています。

■会計年度任用職員

平成29年5月に地方公務員法等の改正により、平成32年4月から「会計年度任用職員」という新たな任用制度がスタートします。この制度の施行により、本町の臨時的任用職員等の任用形態が変わることになりますが、スムーズな制度移行ができるように準備を進めて行きたいと考えています。

■西鉄バス路線が廃止及び減便

昨年の9月末日をもって西鉄バス路線が一部廃止及び減便されたことに伴い、嘉麻市のコミュニティバス

の利用者に対して補助を行っているところですが、本年の4月1日から桂川駅と嘉麻市稲築方面を結ぶ路線が1日11往復、22便運行することになりました。

今後とも、広域的な公共交通の連携を図り、町民の皆様の利便性の確保に努めていきたいと考えております。

■西日本北部豪雨被害 災害復旧工事進捗状況

昨年7月の豪雨による災害復旧工事の2月末時点の取り組み状況について報告いたします。国の補助事業で実施する災害箇所31カ所のうち17カ所については復旧工事の発注を行い、そのうち7カ所は完成しました。町の単独事業として実施するものは50カ所程度あり、そのうち18カ所の工事を発注し、8カ所が完成しています。引き続き、できるだけ早い時期に工事が完了するよう努力してまいります。

また、2月末で、狩野ため池は復旧工事が終わり、山ノ口ため池の工事の進捗率は約70%となっています。

JR原田線の災害復旧工事につきましては利用者の方にご心配をおかけしましたが、マスコミ等で報道されていますように、3月9日から運行を再開するようになっていきます。



▲修復が完了した狩野ため池



▲修復が完了した道路法面

■桂川町子ども・子育て支援 事業計画

子ども子育て支援法に基づき、平成27年度に「桂川町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、事業の実施に努めてきたところですが、1期目が31年度で終わるため、平成32年度からの第2期の計画を策定する必要があるとしますので、関係予算を計上しています。

この計画は、本町の子育て支援施策の現状と将来の動向及び課題を踏まえた上で保護者のニーズを把握し保育及び地域子ども子育て支援事業の見込み及び具体的な目標設定を行うものです。

